

鳥取県移動プラネタリウムの取扱いチェックシート

令和5年5月10日 鳥取県生活環境部環境立県推進課

県が所有する移動プラネタリウム機材（プロジェクター・エアドーム・制御用パソコン等）を、学習やイベント等で御使用いただくにあたり、感染症や熱中症の発生防止の観点から実施いただく事項を定めたものです。

安心してプラネタリウムをお楽しみいただくため、御理解と御協力をお願いします。

なお、感染症の流行状況によっては、貸し出しを中止する場合があります。

〔ドーム定員〕当面は7mドームのみの貸出しとし、**定員を15名（操作者含む）とします。**

〔準備するもの〕①案内掲示、②増設ダクト、③消毒液（アルコール濃度70～95%）、④ペーパータオル、⑤ゴミ袋、⑥CO2センサー、⑦予備のマスク ※①から⑥は、県から配付・お貸します。

◎以下のチェックリストにより対策を確認し、プラネタリウム返却時に本シートを提出してください。

責任者名（イベント主催者）： _____

1 準備

体調管理	体調の悪いスタッフ（プラネタリウム操作者・設営者等）は参加を控える	<input type="checkbox"/>
飛沫防止	スタッフはマスクを着用する。	<input type="checkbox"/>
換気・室温	会場の窓を開け、十分に換気できるようにする。 （常時、窓・ドア2箇所以上を、こぶし1つ分開放してください。）	<input type="checkbox"/>
	ドーム内にCO2センサーを設置する	<input type="checkbox"/>
	熱中症予防のため、冷房の効いた屋内で開催する。 （ドーム内が高温にならないよう注意してください。）	<input type="checkbox"/>
その他	ドームの入口に、アルコール消毒液（濃度70～95%）を設置する。	<input type="checkbox"/>
	来場者に、ドーム内ではマスクを着用すること、会話をしないこと等の案内を行う。 （「案内掲示」をドーム入口に貼ってください。）	<input type="checkbox"/>
	熱中症が発生しないよう、参加者には、あらかじめ十分な水分補給を行っていただくことを呼びかけ、会場内は冷房稼働する。	<input type="checkbox"/>
	念のため予備のマスクを準備する。	<input type="checkbox"/>

2 ドームへの入場前の呼びかけ

ドーム入場前に、参加者に以下を呼びかける。 『体調の悪い方はドームへの入場をお控えください。入るときは、手指の消毒をお願いします。ドーム内ではマスクを着け、会話は控えてください。機材などに触れないでください。』	<input type="checkbox"/>
--	--------------------------

（裏面あります）

3 上映中

飛沫防止	スタッフも来場者もドーム内ではマスクを着用する	<input type="checkbox"/>
	生解説は必要最低限とし、自動解説機能を活用する。	<input type="checkbox"/>
換気	送風機の出力を最大にし、ダクトを設置し、換気を十分に行う。	<input type="checkbox"/>
	CO2センサーのアラームがなったら、ドームを持ち上げるなどし、換気を行う。	<input type="checkbox"/>
距離	ドーム内の椅子の間隔を十分にあける。	<input type="checkbox"/>
その他	1回の上映時間は30分以内とする。	<input type="checkbox"/>
	入場者を入れ替える場合は、10分以上、空気の入替えを行う。	<input type="checkbox"/>

4 片付け

消毒	プロジェクター、ドーム（よく触る箇所）、機材一式のふき取り消毒を行う。	<input type="checkbox"/>
	参加者が触れたもの（椅子など）のふき取り消毒を行う。	<input type="checkbox"/>
その他	拭き取り消毒後のごみは、ごみ袋に密封して処分する。	<input type="checkbox"/>

【ドーム内の椅子の配置例】

・家族（グループ）ごとで距離をあけるか、1人ずつ距離をあけて椅子を配置してください。

